

顕微鏡の挑戦：目で観る生命科学・物質科学

日時：2008年3月8日（土）

会場：東京工業大学 大岡山キャンパス

講演会：9:20～17:45（受付8:30～） 懇親会：18:00～19:30

9:20～12:00 午前 パラレルセッション

【材料系セッションⅠ】 9:20～10:35

『超分子・単分子計測への挑戦』

「カーボンナノチューブを利用した単分子の高分解能観察」

産業技術総合研究所 劉 崢

「フラーレン単分子や金シート構造の電気伝導計測」

東京工業大学 大島義文

「低温 STM による選択的自己組織化分子の観察」

横浜市立大学 横山 崇

【材料系セッションⅡ】 10:45～12:00

『秩序構造マクロ解析への挑戦線』

「放射光光電子顕微鏡を用いたナノ磁性体の観察」

高エネルギー加速器研究機構 小野寛太

「電子線干渉計測による電流誘起磁化ダイナミクスの解析」

理化学研究所 戸川欣彦

「電子線トモグラフィ法によるソフト材料の観察・解析」

京都工芸繊維大学 陣内浩司

【生物系セッション】 9:20～12:00

『ミクロからナノへ — 生物構造イメージングへの挑戦』

「ライブイメージングとレーザー細胞操作で迫る植物の受精のしくみ」

名古屋大学 東山哲也

「インフルエンザウイルスのゲノムパッケージング機構」

東京大学 野田岳志

「SDS-レプリカ標識法で細胞膜上の分子分布を2次元的に可視化する」

生理学研究所 深澤有吾

「電子線<フリーズレプリカ>トモグラフィ法で細胞膜構造を3次元解析する」

国立精神・神経センター 諸根信弘

「生体分子の機能を1分子イメージングする」

東京大学 船津高志

【基礎技術セッション】 9:20～12:00

『電顕技術の基礎の基礎』

「どうしたらうまく固定・脱水・包埋ができるの?」

東京慈恵会医科大学 立花利公

「どうしたらうまく超薄切片が作れるの?」

北里大学 勝又 修

「どうしたらうまく電子染色ができるの?」

慶応義塾大学 山下修二

「どうしたらうまく TEM 写真が撮れるの?」

日本電子 西岡秀夫、福嶋球琳男

「どうしたらうまく SEM 写真が撮れるの?」

日立ハイテクノロジーズ 多持隆一郎

総合討論・ネット質問コーナー

演者全員

13:10～13:50 一般講演ポスターセッション(募集中)

14:00～17:45 午後 特別講演・共通セッション

関東支部 支部長挨拶

特別講演『顕微鏡が切り拓く生命科学・物質科学』

「脂質超分子構造を電顕で解析する」

「透過電顕を用いた界面科学研究の新展開」

東京工業大学 中村吉男

名古屋大学 藤本豊士

東京大学 幾原雄一

共通セッション『ナノスケールその場観察への挑戦』

「原子間力顕微鏡による多元素系原子の識別・操作・組立」

「蛍光相関分光法による生細胞内微環境の解析」

「雰囲気制御 TEM による触媒作用その場観察」

「細胞内情報伝達反応の1分子可視化解析」

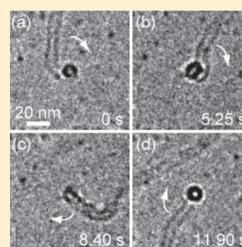
大阪大学 森田清三

北海道大学 金城政孝

大阪大学 竹田精治

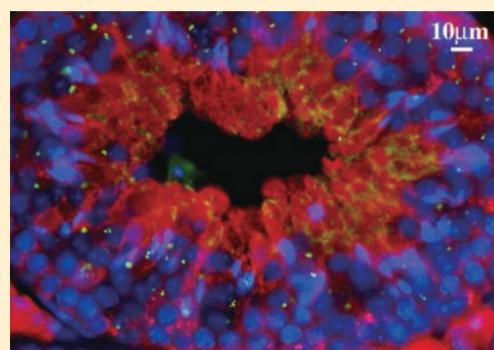
理化学研究所 佐甲靖志

【同時開催】各メーカー展示会 支部評議員会・総会



(左)『環境制御型電顕が捉えたナノチューブの成長』

ご提供
大阪大学 竹田 精治 先生



(下)『精巢内 BREK 発現一高感度蛍光顕微鏡像』

ご提供
千葉大学 年森 清隆 先生

講演会場：デジタル多目的ホール他（大岡山キャンパス 西9号館）

懇親会場：生協第一食堂 2階ホール

講演会参加費：

会員・協賛学会会員 ¥3,000 非会員 ¥4,000

学生 無料（当日学生証をご提示下さい） 予稿集別途 ¥1,000

懇親会参加費：

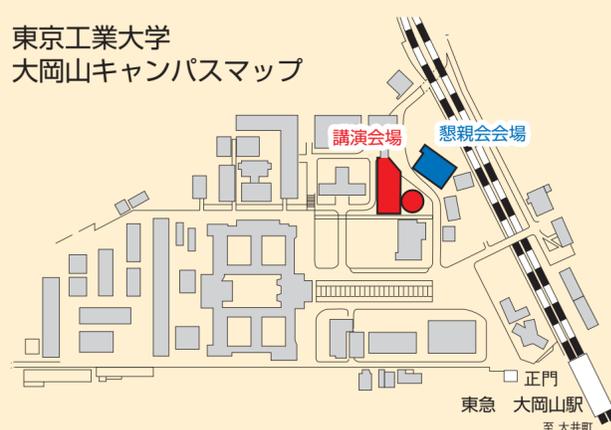
会員・非会員共 ¥1,000 学生 無料

アクセス：

JR 山手線 目黒駅 乗換 東急目黒線 大岡山駅下車 徒歩 5分

JR 京浜東北線 大井町駅 乗換 東急大井町線 大岡山駅下車 徒歩 5分

東京工業大学
大岡山キャンパスマップ



主催：日本顕微鏡学会 関東支部

共催：応用物理学会、日本解剖学会、日本金属学会、日本組織細胞化学会、日本物理学会、日本臨床分子形態学会

詳細および一般講演募集については (http://wwwsoc.nii.ac.jp/jsm/kanto_shibu.html) をご覧ください。